



◀大堰橋上流から見た花火



▲川面に浮かぶ灯ろう



▲園部公園から見た花火

▲やぎの花火大会(14日)

今年で61回目となる花火大会の歴史は古く、昭和22年から一度も途切れることなく続いています。7,500発の花火と大堰川に浮かぶ灯ろうの風景が、訪れた観覧者を魅了しました。



▲在りし日のまちに思いをはせる来訪者

◀幻想的な明かりが天若湖にとりもりました



▲^{あまわか}天若湖アートプロジェクト(18日)

風景とアートの力によって、地元と来訪者とが共に水源地域について考える機会を作り出そうと、桂川流域ネットワークを核とする実行委員会の主催で行われました。日吉ダム为天若湖には水没したかつての民家をたどる明かりが灯り、幻想的な風景を映し出しました。